広島市植物公園
見どころ案内

2021年6月26日
通巻第504号

アジサイが見頃です。
裏面のマップもご覧ください。

展示会のご案内

◇展示資料館
冬虫夏草展（6/21～7/25）
◇展示温室
夏のカラフルリーフ展
（6/23～7/13）
◇屋外展示場
アジサイの展示（6/21～7/4）

ヤブレガサ（キク科）

新芽は山菜としても有名です。**大きな葉は林床で少ない光を効率的に捉えるための工夫です。**

リュウキュウテリハノイバラ（バラ科）

沖縄では「ンヂィー（棘の意味）」と呼ばれます。九州南部・沖縄に自生しています。

セネシオ
'マサイの矢尻'

（キク科）

南アフリカ原産。シエオタエギクと同属（キオン属）。**葉をマサイの武器に見立てた園芸名で流通。**

ウチョウラン（ラン科）

山野草としても人気がある球根性の小さなラン。

オオバナサルスベリ

（ミソハギ科）

大温室リニューアル後初開花！ 熱帯アジア原産で、ジャワザクラとも呼ばれます。

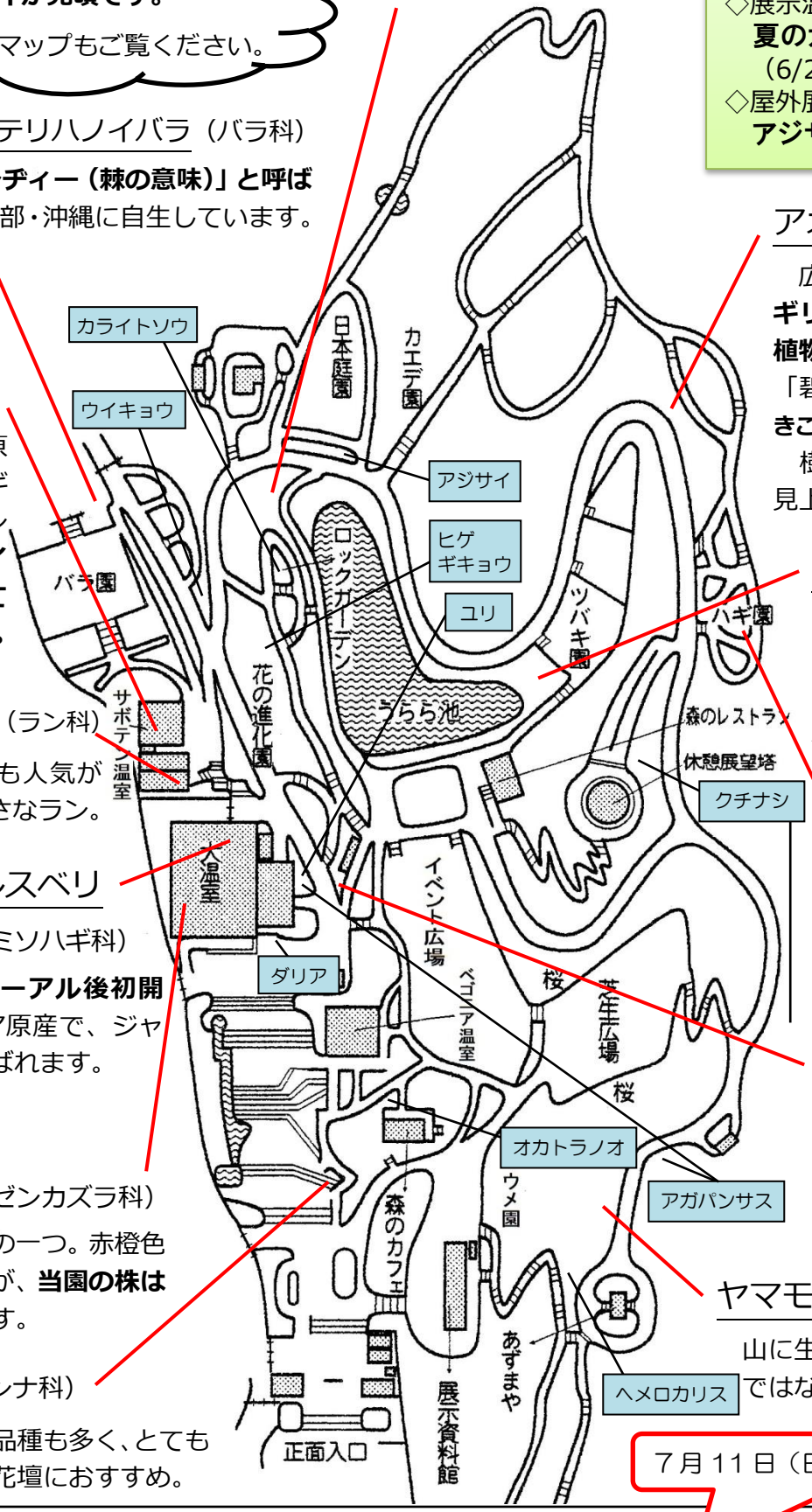
カエンボク

（ノウゼンカズラ科）

世界三大花木の一つ。赤橙色が普通の色ですが、**当園の株は黄色で珍しい**です。

カンナ（カンナ科）

葉色が美しい品種も多く、とても丈夫なので、夏花壇におすすめ。



アオギリ（アオイ科）

広島の歌グランプリ**「アオギリのうた」でよく知られる植物**です。中国原産で、漢名は「碧梧・碧桐」。**河東碧梧桐（へきごとう）の俳号の由来**です。

樹上に蕾をつけています。見上げてみてください。

シナサワグルミ

（クルミ科）

中国原産。クルミのなかまですが、**実は大きくならず、食べられません。**

アメリカデイゴ

（マメ科）

南アメリカ原産。**アルゼンチン・ウルグアイの国花。**沖縄のデイゴは別種。花が咲き始めです。

ハンゲショウ

（ドクダミ科）

半夏生（夏至から１１日目）の頃に花が咲き、花の下の葉が白く化粧します。

ヤマモモ（ヤマモモ科）

山に生える桃の意味（桃のなかまではない）で、**実は食べられます。**

７月１１日（日）までは中止しています

✿ ~~毎週土・日曜日・祝日 午後１時半～３時２０分は、ガイドボランティアが園内を案内します~~ ✿
✿ ~~毎月第２火曜日・第４土曜日 午前１１時～は、職員による植物うんちく語りを実施します~~ ✿